

図書館だより 73号



平成31年1月18日

秋草学園短期大学図書館



寒さも厳しくなり、乾燥した日が続きます。インフルエンザが流行しているようですので、風邪予防をしっかりと、体調管理に気を付けてください。

今年は **2月14日(木)~2月28日(木)**に**蔵書点検**を行います。この期間中、図書館は閉館となります。返却したい資料がある場合は「返却BOX」をご利用ください。蔵書点検は全ての資料の状態や並べている場所を確認・整理し、より良い利用環境を提供するために欠かせない作業です。ご不便をお掛けしますが、ご理解とご協力をお願い致します。

卒業予定生以外の在学生には**春季長期貸出**を行っています。実習に行く予定の学生は、**8冊まで**借りることができます。必要な資料を前もって早めに借りるよう、ご協力お願い致します。貸出期間が長くなりますので、図書館で借りた資料を忘れたり、無くしたりしないように自己管理を徹底してください。

1月下旬から3月にかけて開館時間が通常と異なりますので開館カレンダーを別途でご用意します。よくご確認のうえ、ご来館ください。急遽変更があった場合は、掲示してお知らせ致します。図書館HPでも確認可能です。

春休みの長期貸出

開始日 **1月15日(火)**

返却日 **4月8日(月)**

※専攻科の学生は、**1月10日(水)**から春休みの長期貸出を開始しています。

今の特集…『冬が舞台の絵本』

冬の寒さを楽しむ冬にまつわるオススメの絵本を集めました。

- 「**月夜のみみずく**」 ジェイン=ヨーレン 詩 くどう なおこ 訳 ジョン=ショー=エン=ハール 絵/偕成社 **【E-ウ】**
…みみずくに会いに行くために、お父さんと暗く冷たい森の中を歩く少女。果たして今夜は、みみずくに会えるのか？
- 「**ふゆってどんどこころなの？**」 工藤 ノリコ 作・絵/学研教育出版 **【E-ク】**
…冬眠の準備をするくまの一家。ごはんよりもお菓子が食べたい腹ペコ子熊たちの冬眠中のおはなしです。
- 「**ゆきがふるよねこがいるよ**」 ごうだ つねお 作/教育画劇 **【E-コ】**
…雪がしんしんと降る寒い夜、散歩をしていた黒猫のとある一夜のできごとです。ねこは寒さを凌げるのか？
- 「**ゆきむすめ**」 内田 莉紗子 再話 佐藤 忠良 画/福音館書店 **【E-カ】**
…子どものいない老夫婦が作った女の子の雪像。突然動き出した雪像の彼女を老夫婦は驚き半分、喜び半分で育てます。
- 「**ゆきあそび**」 たちもと みちこ 作・絵/教育画劇 **【E-キ】**
…とある朝、窓を開けると景色が一面真っ白！こぶたちゃんが雪で遊んでいると、次々とお友達に出会います。
- 「**ふゆですよ**」 柴田 晋吾 さく/金の星社 **【E-ク】**
…「ふゆですよ」。そのひと言が合図となって、様々な場所で、いろいろな冬が始まっていきます。



他にもたくさんあります。気になる方は是非、ご来館ください。

今の特集本は、カウンターにある「今のおすすめ」コーナーに置いてあります。



～図書館職員が選ぶ～



今月のピカッと光る一冊



「ジョーカー・ゲーム」柳広司 著/角川書店 913.6-ヤ

本作の舞台は昭和初期、帝国陸軍内にあるスパイの養成部門『D機関』。設立したのは、かつて自身も優秀なスパイとして恐れられた“魔王”の異名を持つ結城中佐。生え抜きの軍人を尊重する陸軍の風潮に反し、機関員として選ばれたのは、軍学校を卒業していないにも関わらず、超人的な選抜試験を平然とくぐり抜けた若者たちであった。陸軍の中枢部に猛反対を受け、目の敵にされながらも、スパイ活動に必要なありとあらゆる技術を身につけて任地へと旅立っていく。憲兵隊、新聞記者、仕立屋、書生、バーテンダー・・・など、様々な職種・経歴を使い分けて世界中を暗躍する。

2016年にアニメ化された本作は、一話完結型の短編小説の第1作目です。話の内容ごとに語り部・中心人物が変わっていく群像劇形式で、話が始まるごとに、次はどうやって事件を動かすのだろう、と新鮮な気持ちで読み進められます。話の主軸となる組織『D機関』は、当時実際に軍内に存在した『中野陸軍学校』がモデルとなっています。ミステリー小説としても面白い本作ですが、時代背景を知ったうえで時代小説としても楽しめます。

スパイとは一体何者か？スパイの仕事とは一体何か？一度は疑問に思った方におすすめの一冊です。

推薦者 加羽澤



貸出ランキング～11月・12月～



貸出回数	書名	著者名	出版社
3回	ぴよぴよ たんけんたい	とよた かずひこ 脚本・絵	童心社
3回	ふゆってどんどころなの？	工藤 ノリコ 作・絵	学研教育出版
3回	ずーっとずっとだいすきだよ	ハンス・ウィルヘルム えとぶん	評論社
3回	クリスマスのふしぎなはこ	長谷川 摂子 ぶん	福音館書店
2回	おおきなかぶ	A. トルストイ 再話	福音館書店
2回	にじいろのしまうま	こやま 峰子 作	金の星社

※貸出回数が同数のものが複数冊あったため、その中から司書がピックアップしました。

●編集後記●



2018年もあっという間に終わり、新年がやってきました。『平成』もそろそろ終わりを迎えようとしています。春休みの長期貸出が始まっていますので、返却を忘れないよう気を付けて管理をしましょう。卒業予定の学生のみなさんは、必ず本を返却してから卒業してください。卒業後は本を借りることはできませんが、館内での閲覧や資料の複写は可能です。図書館のHPで開館時間をご確認のうえ、ご来館ください。

次号の「図書館だより」は2019年4月に発行予定です。担当 加羽澤